

新聞データベース導入、市民に開放

熱海市立図書館

新聞記事検索システムの導入事例 vol.95



熱海市立図書館の
創立100周年
記念キャラクター
「坪(つば)さん」



新聞データベース専用の閲覧スペース

私たちのまち Our home town



さいとう さかえ 齊藤 栄 熱海市長

熱海市は海・山・温泉に恵まれ、国際観光温泉文化都市として発展してまいりました。

2020年には東京オリンピック・パラリンピック大会が開催されることで熱海経済の更なる躍進と持続的発展を図り、「豊かな市民の暮らしを実現できる温泉観光地のモデル創り」としての政策を推進しております。

豊かな市民の暮らしづくり

図書館は幼児から高齢者まで幅広い層に親しまれている教育文化施設であり、次世代を担う子どもの読書活動の推進に取り組んでいます。平成30年度から24時間貸出利用できる電子図書館や新聞データベースによる情報を図書館の新サービスとして市民の皆さまへ提供を開始いたしました。今後も情報の集積拠点である図書館を大いに活用していただきたいと思っております。

情報コンシェルジュとして便利なツール

熱海市立図書館の歴史は古く、平成27年に創立100周年を迎えました。

始まりは大正4年11月10日に大正天皇御大典記念として、熱海在住の坪内逍遙博士ほか有志の寄贈図書など5657冊をもとに町立熱海図書館として創立しています。当時寄贈された蔵書の中には、国内でも数冊しか存在しないものもあり大変貴重な蔵書であることが判明しています。

また、当館が保存している昭和29年度からの地元新聞等は、劣化が著しく閲覧が難しい事

や保存場所の確保も困難な状況にあります。こうした貴重な資料提供を今後も継続するために、郷土資料や鳥瞰図(ちょうかんず)等のデジタル化保存事業を進めています。時間と費用が必要とされます。

しかし、近年の情報社会の中で、市民ニーズに合った質の高さまざまな情報サービスの提供が求められています。この度の図書館システムのグレードアップに伴い導入いたしました「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」は、デジタル化を推進する当館の情報コンシェルジュとして期待するものです。新聞データベース専用のパソコンも設置され「静岡新聞・熱海新聞・日本経済新聞」の記事やデータを効率よく検索できますのでお気軽にご利用ください。

熱海市立図書館長 山田真士

熱海新聞データベースで地元の情報収集

最近メディアプロモーション効果により多く

のテレビ番組で熱海が取り上げられ注目が集まっており、市内外より熱海の歴史等について多くのご質問をいただくようになりました。

過去の出来事や行事を調べるとき、重要な情報源である市内新聞を活用します。市内新聞は書籍化されておらず記事検索もできないため、時間をかけ一つ一つの記事を確認し必要な情報を見つけなければなりません。

しかし、この熱海新聞もデータベース化されている「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」を導入したことによって、静岡県内の出来事はもちろんのこと、熱海市内の出来事も、



レファレンスに新聞データベースは便利と話す川口司書(取材時)

キーワードや日付から記事検索ができ、さらに関連記事の表示もあるため、短時間で必要な情報を提供出来るようになり、大変便利になりました。また、電子図書館を開設し、古地図や歴史書などをデジタル化した郷土資料をはじめ、実用書や小説をご自身のパソコンや携帯電話から、24時間ご利用いただけるサービスも始めました。

今後も情報収集の拠点として、幅広い資料の収集やサービスの充実而努力してまいりますので、ぜひ一度図書館に足を運んでいただき「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」や電子図書館を利用してみてください。操作が苦手という方でも簡単にご利用いただけます。窓口でもご説明いたしますので、気軽に職員へお声を掛けてください。

皆さまのご来館をお待ちしています。

熱海市立図書館 司書 川口京子

新聞データベースを活用する山田館長



[当サービスのご利用について] 静岡新聞データベースplus日経テレコンは、インターネットを通じて提供する有料・会員制のサービスです。サービスご利用には、契約お申し込みが必要です。[利用料金] サービスご利用には、ご契約の当初料金、月額固定料金がかかります。

地元密着の静岡新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

静岡新聞データベース plus 日経テレコン

■お問い合わせ 静岡新聞社 総合メディア局

TEL 054-284-9661 (平日 9:00~17:00)



静岡新聞

日経テレコン